中堅教諭等資質向上研修（高校・数学科）のレポート作成について

　講師　小池健二（山梨大学教育学部）

**１．内容と目的**

A4紙２ページ程度のレポートを作成し、その内容を発表していただきます。レポートのテーマは「**具体的事物を活用した数学の授業**」といたします。抽象的議論・計算になりがちな高校数学の内容を具体的事物で意味付けをして補い、生徒の興味・関心をひきつけることを目的としています。上記のテーマに関して

**①　授業実践例の報告　 　②　授業実践計画（これから行う予定のもの）**

のいずれかを作成してください。新規に授業を行っていただくことが望ましいですが、機会がとれない場合は過去事例の①、または②の形でお願いします。「具体的事物」の意味は広く解釈していただいてかまいません。例えば

・現実事象や芸術作品等に関係したデータ・図形等の活用、

・情報機器・ソフトウェアや工作物の活用、

等が考えられます。

**２．作成要領**

　以下の項目を簡潔に記入した、学習指導案（略案程度のもの）つきのレポートを作成してください。レポートを１ページ目、指導案を２ページ目とすることを目安にしてください。指導案の形式は自由です。以下の点について、ご記入いただければよいと思います。

　　・単元の内容とそこで具体的事物を使う目的   
　　・授業の様子、生徒の反応（計画段階の場合は、予想される生徒の反応など）

　　・授業を終えて見えてきた効果・課題（計画段階の場合は、予想される効果・課題）

　　・関連する教材、および具体的事物使用の進んだ研究

　　・その他、本研修に参考となるもの

**３．発表**

　レポートに基づいて、各自15分程度、可能ならばデモ等の実演込みでの発表をお願いします。 発表後に、参加者間で質疑応答・意見交換を行います。

**４．その他**

・作成したレポートを人数分印刷してご持参の上、参加者への配布をお願いします。

・レポート・指導案のほかに研修の際に参考になる資料がありましたら、ご持参ください。

・パソコンを使ってプレゼンテーションを行う場合は、事前に小池までお知らせください。

　その他ご質問等は下記までご連絡ください。

　　　400-8510　山梨大学教育学部　　小池健二   
 Tel. 055-220-8138 (研究室直通), E-mail: [kkoike@yamanashi.ac.jp](mailto:kkoike@yamanashi.ac.jp)